

1成分形湿気硬化型変成シリコン系シーリング材

商品名

シャープ モービルシーラー919NEO

MSC1-09  
JAIA F☆☆☆☆

シャープモービルシーラー919NEOは、速硬化性の湿気硬化型1成分形変成シリコン系自動車補修用シーリング材です。硬化後は新車シーラーに近い硬度になります。表面乾燥時間が速いので、次工程までの時間を短縮できます。ウレタン系と比較して、低温時の押出作業性が良好です。

■特長

- ◇速硬化タイプ  
硬化が速いので工期を短縮できます。
- ◇高硬度  
完全硬化後は新車時のシーラーのような硬度を発現。
- ◇硬化後の肉痩せが少ない
- ◇抜群の作業性  
低温時の押出性良好、糸引きが少ない。

■用途

- ・車体内部の鋼板接合部や合わせ目へのシール  
フロア、トランク、ドア
- ・コンテナの鋼板接合部や合わせ目へのシール

■性状・性能

・一般性状

商品名	シャープモービルシーラー919NEO
製品コード	MSC1-09
クラス	—
外観	ペースト状
混合比	—
色	ホワイト、ベージュ、ブラック
有効期限	18ヶ月
粘度(Pa・s)	300~600/23°C
施工温度範囲	5°C~35°C
適応温度範囲	-30°C~90°C
塗装性	良好

・硬化性(目安)

硬化条件	硬化皮膜の厚み(日数)			
	2mm	5mm	10mm	15mm
5°C*50%RH	2	>6	—	—
23°C*50%RH	1.5	2	6	—
50°C*50%RH	0.5	1	3	6

・硬化物物性(JIS K 6251ダンベル状3号形)

50%引張応力	(N/mm <sup>2</sup> )	1.00
最大引張応力	(N/mm <sup>2</sup> )	2.00
破壊時の伸び率	(%)	350
硬度	(ショア-A)	40

・JIS A 5758 又は JIS A 1439に基づく性能

密度(g/ml)	1.40	
タックフリー(分)	23°C	30
押出し性(秒)	23°C	3~5
体積損失(%)	5	



・せん断引張接着強度(JIS A 1439)

試験条件	引張条件	最大引張応力(N/mm <sup>2</sup> )	破壊状況	使用プライマー:なし 被着体:ステンレス
養生後	23°C	1.90	凝集破壊	
加熱後(90°C)	23°C	2.40	凝集破壊	
水浸せき後	23°C	1.00	凝集破壊	

・仕上げ塗材との付着性と汚染性

下表は一応の目安であり、仕上げ塗材の成分・メーカーによりバラツキが生じるので、必要に応じてご確認下さい。

分類	通称例	付着性	汚染性	水性ペイントは、はじきに注意。 *油性やフタル酸の酸化重合型塗料を塗布すると乾燥しません。
水性塗料		○	○	・付着性:仕上げ塗材の付着の程度 ○:良好、△:可 ×:不可  ・汚染性:施工された仕上げ塗材の軟化、変色等の汚れの程度 ○:良好 △:若干汚染するが、実用上問題ない ×:汚染する
溶剤系塗料		○	○	
油性塗料*		○	△	

■適用プライマー

適用被着体	商品名	備考
塗装金属、金属板	シャーププライマーP50	黄変性なし(耐候)

■留意事項

- 降雨、降雪時の施工は避けて下さい。
- 下地が濡れている場合は施工を避けて、十分に乾燥していることを確認の上施工して下さい。
- 被着面の油、ゴミなどの清掃には、溶剤を浸した布等できれいに清掃して下さい。
- 瀝青物(アスファルトなど)の上に塗布すると接着面を冒しますので使用しないで下さい。
- 保存状態や期間によっては容器内で黄変することがありますが、性能に影響ありません。

■注意事項

- ・できるだけ皮膚に触れないようにし、必要に応じて手袋等の保護具を着用して下さい。
- ・誤って飲み込んだ場合は、多量の水を飲ませて吐き出させて、速やかに医師の診察を受けて下さい。
- ・プライマーP50の取扱い時には、火気や静電気に注意し、十分に換気を良くしてお使い下さい。また必要に応じて有機ガス用保護マスク、保護眼鏡をご使用下さい。
- ・子供の手の届かない冷暗所に保管して下さい。
- ・廃棄処理は、産業廃棄物処理業者に委託して下さい。
- ・本品は建築用に開発された製品ですので、本用途以外には絶対に使用しないで下さい。
- ・目に入った場合は、速やかに多量の水で洗い、必要に応じて医師の診察を受けて下さい。
- \* 詳細の説明は、SDS(製品安全データシート)をご参照下さい。

■ 荷姿

- シーリング材  
シャープピーモービルシーラー919NEO・・・320mlカートリッジ×5本／段ボールケース
- プライマー  
シャープピープライマーP50・・・150g、500g / 缶入り

★お客様へ 本カタログに記載している情報及びデータは、当社の実験により細心の注意を払っていますが、ご使用に際しては貴社使用条件に適合するか必ずご確認願います。また、記載の荷姿、仕様に関しては断りなく変更する場合はございます。



<http://www.sharpchem.co.jp>  
[customer@sharpchem.co.jp](mailto:customer@sharpchem.co.jp)

■ 大阪本社

〒592-8352 大阪府堺市西区築港浜寺西町12-1  
TEL 072-268-0321

■ 堺工場

〒592-8352 大阪府堺市西区築港浜寺西町13-12

■ グローバルセンター

〒592-0001 大阪府高石市高砂3-44

■ 東京営業所

〒132-0033 東京都江戸川区東小松川4-11-8  
TEL 03-3649-8103

■ 札幌出張所

〒003-0824 札幌市白石区菊水元町四条1丁目2-1  
TEL 011-600-0422

■ 森夏化工科技(上海)有限公司

〒201402 上海市奉贤区大叶公路2058弄16-1号  
TEL +81-21-57406320

